

中央区会 活動事例・活動紹介（7）

《書道教室支援》



2019年7月作成

§ 1. 活動先：社会福祉法人 明倫福祉会

介護老人福祉施設 ぽ一愛

- ▶場 所：神戸市中央区港島中町
- ▶支援開始：2018年7月
- ▶「その人の今を大切に」という介護理念を掲げ、質の高い介護が提供できるように努められています。

§ 2. 活動内容：（毎月第1金曜日：14時～15時）

- ▶「書道」はフレイル予防（健康寿命の延長や認知障害を予防する）に効果があると云うことで、高齢者福祉施設ではたいへん導入の多いクラブ活動です。
- ▶中央区会ではグループわ文化部会書道部の会員が数名（2019年時点で3名）在籍され、約15年以上も前から中央区内高齢者福祉施設で支援活動をしています。
- ▶活動回数や時間は施設の都合により多少異なる場合がありますが、毎月1～2回、午後2時前後の時間帯から始まり約1～1.5時間。出席者は毎回10～30名ぐらいです。
- ▶各施設とも同様ですが、書道教室に集まる人はだいたい元気な高齢者ばかりではなく、中には100歳に迫るような超高齢者・要支援者・軽度認知症・難聴の方など様々です。この様なことから書道技能の向上を目指す教え方ではなく、出席者の心や身体のケアに少しでも役立つような教え方や接し方に気を配っています。

（文：中央区会 島ノ江繁吉，写真提供：ぽ一愛）



〔写真：ぽ一愛施設の書道教室の様子と支援者の元田さんと岩崎さん〕